

計測自動制御学会中国支部 計測制御シンポジウム2004
「ノウハウとは！」

主催：計測自動制御学会 中国支部

共催：電気学会中国支部

協賛：電子情報通信学会中国支部，計測自動制御学会関西支部
日本機械学会中国四国支部

中国工業力の台頭などが脅威として迫り“日本国内の工場が生残れるか”という課題を突きつけられ、国内企業では“培ってきた技術力”を武器としてこの難局を乗り越えようとしている。一方国内に視点を移すと、オペレータの迅速な世代交代が直面課題となり、“まったなしの運転技術力継承”への糸口を探り始めた現実がある。

“技術力(ノウハウ)”とはいろいろな場面で使われている便利な言葉であるが、その局面々々で使用者の思惑が違うなど、適切には捕らえにくいものである。最近では、熟練オペレータの“カン”という言葉で片付けられてしまう技術力(ノウハウ)を運転実績データの活用で視覚化できないかなど、暗黙知を形式化する挑戦が始まっている。

計測制御シンポジウムでは、“ノウハウとは！”をテーマとして大学と企業(メーカ・ユーザ)の立場や知見からノウハウについて言及するとともに、ノウハウ継承についての情報交換を促すなど、技術的プラットフォームにしたい。幅広い視野の技術情報を結集すれば次世代へ向けての扉が開けてくると確信している。

日時：2004年8月20日(金) 10:00~17:00

場所：岡山大学 創立50周年記念館

[〒700-8530 岡山市津島中3丁目1番1号 電話 086-252-1111 (代表)]

プログラム：9:30

受付開始

9:50~10:00 支部長挨拶

司会：橋本芳夫(トクヤマ)

10:00~11:00 ノウハウとは(アカデミック視点)

司会：谷口隆雄(島根大学)

・納期を考慮した生産スケジューリング

宮崎茂次(岡山大学)

・ソフトコンピューティング手法を用いた意志決定支援

加藤浩介(広島大学)

11:10~12:10 ノウハウとは(企業メーカ視点)

司会：南野郁夫(オムロン)

・新たな価値創出への協働

小杉光春(山武)

・ノウハウを活かすための運転支援システムの変遷と今後の課題

川村春久(横河電機)

13:20~14:20 ノウハウとは(企業ユーザ視点)

司会：道家久人(三菱化学)

・技術継承 DB の構築

製造部芳香族課(三菱化学)

・運転技術の知恵袋を活用した運転支援の展開

橋本芳夫(トクヤマ)

14:30~15:30 特別講演

司会：谷口隆雄(島根大学)

・運転スキルの伝承とコオペレータ

五福明夫(岡山大学)

15:45~16:45 パネルディスカッション(技術的プラットフォーム)

司会：橋本芳夫(トクヤマ)

宮崎(岡山大)、五福(岡山大)、加藤(広島大)、小杉(山武)、川村(横河)、道家(三菱化学)、橋本(トクヤマ)

参加費：会員 3,000円，非会員 4,000円，学生 無料，資料のみ 1,000円

懇親会：同日 17:00~19:00 会費 3,000円(学生 1,500円)

申込方法：E-mailまたはFAXにて期限8月6日(金)

*記入内容：所属，氏名，連絡先(住所，電話番号，FAX番号，E-mailアドレス)，懇親会参加 / 不参加

問合せ・申込み 島根大学総合理工学部電子制御システム工学科 谷口隆雄

TEL0852-32-6348, FAX0852-32-6348 E-mail taniguchi@ecs.shimane-u.ac.jp

(株)トクヤマ 生産技術部門 橋本芳夫

TEL0834-32-4164, FAX0834-21-9792 E-mail yoshio-hashimoto@tokuyama.co.jp